

## ⑨第19回ちびっ子サッカー大会（2. 1年生）競技規則細則

### 1. 競技規則

#### (1) 試合時間

- ・試合数に応じては予選リーグは 7-2-7分または8-2-8分、決勝トーナメントは 7-2-7分とする。
- ・治療等のための長時間の中断以外ではアディショナルタイム無しのランニングタイム方式とする。

#### (2) 人数

- ・ゴールキーパー1名、フィールドプレーヤー4名の5人制で行う。
- ・3名に満たないチームは不戦敗とする。

#### (3) 交代

- ・自由な交代とする。
- ・インプレー、アウトオブプレーに関わらず、交代ゾーンからいつでも交代できる。  
但し、交代する競技者がピッチを出てから交代要員の競技者が入ること。  
違反した場合は以下の①から④の手順で対処する。
  - ①プレーを停止する。
  - ②交代する競技者をピッチの外に出す。
  - ③交代要員に警告を与える。
  - ④試合を停止した時にボールがあった場所から、相手チームの間接フリーキックで再開する。
- ・GKは、事前に主審に通知した上で試合の停止中に入れ替わる事が出来る。

#### (4) 用具

- ・試合球は検定3号球（主催者で用意）とする。
- ・キーパーはフィールドプレーヤーと違う色のユニフォームを用意する。（ビブス対応可）
- ・スパイクは禁止とする。（トレシュー、運動靴は可）

#### (5) キックオフ

- ・キックオフからの直接のゴールインは認めない。
- ・直接ゴールインした場合は相手チームのキーパーズローにより再開する。

#### (6) フリーキック（直接・間接）

- ・相手競技者は5m以上離れなければならない。
- ・ペナルティエリア内の間接フリーキックは、最も近いペナルティエリアのライン上から行う。

#### (7) キックイン

- ・ボールがタッチラインを割った場合は、相手チームのキックインで再開する。
- ・キックインの際、相手競技者は、キックインの地点から2m以上離れること。
- ・キックインは1歩（概ね1mまで）とし、助走はとらない。
- ・キックインからの直接ゴールインは認めない。ゴールインした場合は相手チームのキーパーズローにて再開する。

#### (8) ゴールスロー

- ・攻撃側がゴールラインからボールを出した場合は、ペナルティエリア内からボールを手で投げ再開する。
- ・いかなる場合であっても、ゴールスローから相手のゴールに直接ゴールインした場合は得点を認めない。

#### (9) ゴールキーパー

- ・ゴールキーパーが保持したボールは手で投げる可（パントキック禁止）。
- ・キーパーがパントキックに類似した意図的なトリックプレー（近くにいるFPIに向かってボールを落とし、FPIに浮き球を蹴らせる行為など）を行った場合、相手チームに間接フリーキックが与えられる。
- ・ゴールキーパーがキーパーズローしたボールの直接のゴールインは得点を認めない。
- ・ゴールキーパーのキーパーズロー、ゴールスロー共にハーフラインを越えても良い
- ・味方からのバックパスを直接手で扱う事は出来ない。違反の際は相手競技者に間接フリーキックを与える。

#### (10) コーナーキック

- ・コーナキックはコーナーアーク内にボールを置いて行う。
- ・その再、相手競技者は5m以上離れなければならない。

#### (11) PK戦

- ・3人制で行う。3人で決しない場合は一方のチームが他方より多く得点するまで継続する。

#### (12) その他

- ・オフサイドルールは適用しない。
- ・スライディングタックルは禁止とし、違反した場合は相手競技者の直接フリーキックで再開する。
- ・審判は原則として2人制とする。
- ・審判への意義は原則として認めない。
- ・スネ当ては必ず着用する。
- ・この細則に定めのない競技規則・反則と不正行為については、大会実施の年度の日本サッカー協会競技規則に準ずる。

### 2. 競技のフィールド

